

アルガンオイル

媒体名	ヘルスライフビジネス	掲載日	2011年7月1日号
-----	------------	-----	------------

タイトル	「新素材・期待素材 特集」
------	---------------

アルガンオイル

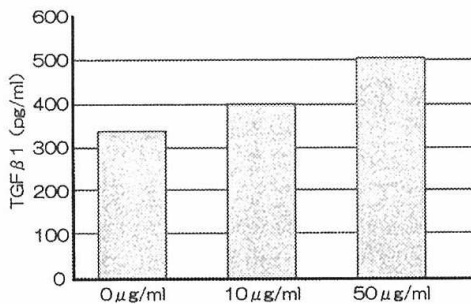
知名度高まり、引き合い大幅増

ニユートリション・アクト

ニユートリション・アクト(東京都港区、03-5475-7313)が扱う「アルガンオイル」は、近年認知度の高まりを受け、美容業界からの引き合いが大きく伸びている。高品質、高い保湿力などが評価され、化粧品やサプリメントだけでなく、ヘアケア商品やボディケア商品としての採用も好調だ。

「アルガンオイル」は、地球上でモロッコの南西部の砂漠地帯にのみ生育し、伝統的な製法では100kgの果実から1ℓしか搾油できない希少価値の高い高級オイル。過酷な環境下で生育するため、リノール酸やオレイン酸、ビタミンEなどの抗酸化成分が豊富に含まれている。

用途は、化粧品と食品の両方で使用が可能。



アルガンオイル不ケン化成分の濃度

ビタミンEはオリーブオイルの2倍以上含有するほか、通常では酸化しやすいリノール酸を安定した状態で含有するといった特徴を持つ。

そうしたことから、保湿作用や線維芽細胞を増殖させるといった点で、高いレベルのアンチエイジング効果を発揮する。「最近特に化粧品用途からの引き合いが多く、フェイシャルケア、ヘアケア、リップケア、サプリメントと幅広く採用され、高級オイルとしての一般知名度も高まり大変好調です」(担当者)。

エビデンスとしては、アルガンオイルが濃度依存的にTGFβ1という線維芽

細胞を増殖させるシグナルを増加させることが確認された。そのことから、ヒアルロン酸やセラミドの生成を促し、肌の保湿や弾力の改善が期待されるとしている。(図参照)

同オイルは、環境保護と持続的発展を目指したタルガニン生産協同組合が製造する「タルガニン製アルガンオイル」。

同社は、日本における正規輸入代理店として、10年ほど販売を続けており、最高品質に徹底したこだわりを持つ。

同社では、他にもアンチエイジング素材として「AC-11」や、体内の抗酸化酵素を誘導する「メロングリソディン」など豊富なエビデンスを保有する機能性素材を扱っている。